

をきかへし露ばかりなるなしなれど千代ありのみと人はいふ也

〔山家集〕れいならぬ人の大事なりけるが、四月になしの花の咲たりけるをみて、なしのほしきよしをねがひけるに、もしやと人に尋ければ、かれたるかしはにつ、みしがなしをたゞひとつつかはして、こればかりなど申たる返ごとに。

花の折かしはにつ、むゑなのなしはひとつなれどもありのみとみゆ

〔續狂言記〕連歌毘沙門

初アト扱いつものごとく年籠いたさふ、アトよふござろ、ゆるりと御ざれ、少まどろみまゑよ、○略初アトイや別の事でもござらぬ、夜前は多門天より、御ふくを被下てござる、アトそれはめでたいことでござる、何を被下たぞ、アト福ありのみを被下せござる○中シテ是はざれごとゑや、是はなんばのほこといふて、さびるほこではおりなひ、さらばはいぶんをしてやらふ、色いでいでありのみわらんとて、なんばのほこをとりなをしまん中にをしあて、さつくり、扱もくかたわれもなふよふわれた、さあとれ、汝もとれ、あまり見事なありのみで醉だまりが出来た、是は多門天が徳分にしてたべう、

〔書言字考節用集六〕空閑梨ガラシ本名鵝梨、今按肥前高  
來郡空閑所產故名

甘棠マナシ出

杜棠マナシ同毛

消梨マナシ本草、所謂

香梨水梨也

〔和漢三才圖會〕山果八十七、梨離

快果

果宗

玉乳

蜜父

和名奈之○中

按梨雖爲山果而人家近煙處能結子、性不怕寒、故北國最多、奧州津輕、羽州秋田之產、倍於他國者而大、其大者周一尺四五寸、俗呼名犬。殺狗有樹下梨所撲死故名。

紅瓶子梨似瓶子形而色赤、其肉白如雪。江州觀音寺梨色微赤、不甚大、而漿多甘美如消於口中。山城松尾梨狀類觀音寺而褐色甘脆如雪但漿少耳。

水梨狀似青梨而褐色帶青、味極甜美、有微香多漿。